



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 朝日ネット

コード番号 3834 URL <http://asahi-net.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山本 公哉

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 中野 功一

TEL 03-3569-3835

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	5,192	△0.5	1,247	3.7	1,255	3.3	737	3.8
23年3月期第3四半期	5,220	4.3	1,202	4.8	1,215	3.5	711	167.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第3四半期	23.14	—
23年3月期第3四半期	22.30	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第3四半期	9,639		8,528		88.5
23年3月期	9,593		8,253		86.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 8,528百万円 23年3月期 8,253百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
24年3月期	—	7.50	—		
24年3月期(予想)				7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	7,070	1.3	1,710	3.2	1,730	3.3	1,010	4.1	31.68

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	32,485,000 株	23年3月期	32,485,000 株
24年3月期3Q	602,101 株	23年3月期	601,737 株
24年3月期3Q	31,883,190 株	23年3月期3Q	31,884,098 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
5. 補足情報	6
(1) 販売の状況	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

#### 業界の動向

ISP(インターネット・サービス・プロバイダー)業界におきましては、引き続きF T T H(光ファイバー)の利用者が増加しております。2011年9月末時点の総務省の調査では、F T T H契約数は2,142万人に達しました。

#### 会員数の状況

当第3四半期末のASAHIネットの会員数は、504千人(前年同期比20千人増)となりました。F T T H接続会員数は、前年同期比8.2%増の272千人となり、引き続き順調に増加しています。なお、F T T HとADSLを合わせたブロードバンド会員数は335千人となり、ブロードバンド会員比率は66%となりました。

また、当第3四半期(4月～12月)におけるダイヤルアップ・ISDNを含む全回線の平均退会率は、0.88%となり、引き続き1%を下回る水準を維持しております。

#### プロバイダー顧客満足度調査で2年連続のトリプル受賞

ASAHIネットは、オリコンが運営する「2012年版 顧客満足度の高いプロバイダー」で総合第一位を受賞しました。また、RBB TODAYが運営する「ブロードバンドアワード ISP部門」でも第一位を受賞しました。既に受賞している価格.comの『プロバイダ満足度ランキング2011』第一位と合わせて、今年度も昨年に引き続き3つの調査機関から第一位を受賞しました。

これらの調査では、光接続の利用者を対象に「回線速度」,「ご利用料金」,「サービス」,「セキュリティ」,「サポート」などのファクターで高い評価をいただきました。今後も、ISP事業の基本的な価値の向上を図り、満足度の更なる向上と会員数の増加に結び付けてまいります。

#### クラウド型教育支援システム「マナバ」の状況

クラウド型教育支援システム「マナバ」は、導入校が増加するとともに教育業界での注目度も高まり、全国の教育機関からの問い合わせも増加しております。当第3四半期には、東京大学大学院、一橋大学大学院など14校に導入していただきました結果、導入校は85校に拡大しました。2011年度末までに全国の四年制大学の約15%にあたる100校への導入を目指しております。

有名国立大学を中心に、グローバルに活躍できる人材の教育を重視する傾向が強まっております。「マナバ」はクラウド型であり世界中どこからでもアクセスできること、海外の大学との連携も容易なことなどが高く評価されています。

#### 損益の状況

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は5,192百万円(前年同期比0.5%減)、営業利益は1,247百万円(前年同期比3.7%増)、経常利益は1,255百万円(前年同期比3.3%増)となり、法人税等を差し引いた四半期純利益は737百万円(前年同期比3.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における資産合計は前事業年度末に比べ46百万円増加の9,639百万円となりました。また、負債合計は前事業年度末に比べ228百万円減少の1,110百万円となりました。主な減少要因は、法人税等の中間納付によるものであります。

純資産は前事業年度末に比べ275百万円増加の8,528百万円となり、この結果、自己資本比率は88.5%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想については、事業が予定通り推移していることから、平成23年5月12日に公表した業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,280,953	2,235,827
売掛金	1,524,271	1,438,978
有価証券	3,700,209	4,600,592
その他	94,794	102,298
貸倒引当金	△3,546	△3,355
流動資産合計	8,596,682	8,374,341
固定資産		
有形固定資産	109,735	142,496
無形固定資産	78,241	89,324
投資その他の資産		
投資有価証券	671,848	854,262
その他	136,547	178,839
貸倒引当金	△20	△19
投資その他の資産合計	808,375	1,033,082
固定資産合計	996,352	1,264,903
資産合計	9,593,034	9,639,244
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	297,308	277,600
未払金	643,028	568,432
未払法人税等	347,020	169,311
その他	52,173	90,819
流動負債合計	1,339,529	1,106,165
固定負債		
長期前受収益	—	4,448
固定負債合計	—	4,448
負債合計	1,339,529	1,110,613
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	630,480	630,480
資本剰余金	780,808	780,808
利益剰余金	7,011,822	7,287,406
自己株式	△169,606	△169,736
株主資本合計	8,253,504	8,528,959
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	△329
評価・換算差額等合計	—	△329
純資産合計	8,253,504	8,528,630
負債純資産合計	9,593,034	9,639,244

(2) 四半期損益計算書  
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	5,220,642	5,192,563
売上原価	2,854,089	2,727,183
売上総利益	2,366,553	2,465,380
販売費及び一般管理費	1,164,345	1,218,323
営業利益	1,202,207	1,247,056
営業外収益		
受取利息	12,706	8,603
受取配当金	—	121
その他	142	106
営業外収益合計	12,848	8,830
営業外費用		
為替差損	—	416
営業外費用合計	—	416
経常利益	1,215,056	1,255,471
特別損失		
固定資産除却損	1,177	1,217
店舗閉鎖損失	14,661	—
その他の投資評価損	—	3,590
特別損失合計	15,839	4,807
税引前四半期純利益	1,199,216	1,250,663
法人税等	488,118	512,772
四半期純利益	711,098	737,891

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 販売の状況

	前第3四半期累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年12月31日まで)	当第3四半期累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年12月31日まで)	前年同期比(%)
区分	金額(千円)	金額(千円)	
インターネット接続及び関連サービス	5,080,062	5,068,428	99.8
接続サービス	4,274,344	4,250,015	99.4
関連サービス	805,717	818,412	101.6
その他	140,580	124,135	88.3
合計	5,220,642	5,192,563	99.5